

枚方市立小中学校教室等空調設備更新ＤＢＯ事業について

施設整備課

1. 政策等の背景・目的及び効果

枚方市立小中学校教室等空調設備更新ＤＢＯ事業（以下「本事業」という。）は、小中学校における教室等の空調設備について、平成 20 年度（2008 年度）に Ｐ Ｆ Ｉ 事業により一斉に設置した空調機器等を更新するものであり、令和 7 年（2025 年）3 月 6 日に枚方三究共同事業体（Ｊ Ｖ）と契約締結し、設計・施工・維持管理一括（ＤＢＯ）方式により事業を進めているところです。

この度、受注者よりインフレスライドの請求や、その他内容に変更が生じたので、現時点の進捗状況とあわせて報告するものです。

2. 内 容

- 1) 枚方市立小中学校教室等空調設備更新ＤＢＯ事業【概要】（資料 1）
- 2) インフレスライド等について（資料 2）
- 3) 工事の進捗状況等について（資料 3）

3. 実施時期等

(1) これまでの経緯

令和7年(2025年)

3月 定例月議会にて議決後契約締結、設計業務着手

7月 令和7年度(2025年度)更新分の工事着手

11月 建設環境委員協議会（内容の変更）

令和8年(2026年)

3月 定例月議会にて議決後変更契約の締結

4月 インフレスライド請求

4月 令和8年度(2026年度)更新分の設計業務着手

7月 令和8年度(2026年度)更新分の工事着手

(2) 今後の取組（予定）

令和8年（2026年）

8月 建設環境委員協議会（インフレスライド等）

9月 定例月議会においてインフレスライド等の補正予算を提出予定

12月 定例月議会において本事業の変更契約案件を提出予定

令和9年（2027年）

4月～ 令和9年度(2027年度)更新分の設計業務・工事着手予定

令和10年（2028年）

2月 工事完了予定

※各年度更新分の工事が完了し本市へ引き渡し後、順次維持管理業務の実施

4. 総合計画等における根拠・位置付け

総合計画 基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち
施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち



5. 関係法令・条例等

関係法令 地方教育行政の組織及び運営に関する法律
義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律施行令 等
条例 枚方市附属機関条例

6. 事業費・財源及びコスト

《全体事業費》	整備費（設計・施工・工事監理・維持管理費）（契約金額）	9,018,618千円
財源内訳	国庫補助金（学校施設環境改善交付金）	1,401,565千円
	地方債	4,103,700千円
	一般財源	3,513,353千円
《令和8年度（2026年度）執行予定額》		2,376,052千円
財源内訳	国庫補助金（学校施設環境改善交付金）	531,450千円
	地方債	1,770,600千円
	一般財源	74,002千円

令和 8 年度（2026 年度） 9 月補正予算提出予定の事業費

- | | |
|-------------------------------------|-----------|
| ・ 令和 8 年度（2026 年度） 補正予算（地方債・一般財源） | 226,000千円 |
| ・ 令和 9 年度（2027 年度） 債務負担行為（地方債・一般財源） | 274,000千円 |

1) 枚方市立小中学校教室等空調設備更新DBO事業【概要】

① 事業概要

- (事業内容) 市内小中学校教室等の空調設備更新に係る設計・施工・工事監理・維持管理業務
令和7年度(2025年度)～令和9年度(2027年度)に施工
施工後、事業者による維持管理を行う(令和24年度(2042年度)末まで)
- (事業手法) DBO(設計・施工・維持管理一括)方式
- (期 間) 令和7年(2025年)3月6日～令和25年(2043年)3月31日
- (事業者) 枚方三究共同事業体(JV)
- (更新台数) 約1,800室
- (事業費) 9,018,618千円(当初8,998,000千円)
- (国庫補助金) 1,401,565千円

② スケジュール等

	R 6 年度	R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	R10～R24 年度
設計・工事		276 室	約 680 室	約 850 室	
維持管理		各年度更新分の工事が完了し本市に引き渡し後、順次維持管理業務の実施			維持管理のみの期間
各年度の 事業費		981,299 千円	2,376,052 千円	2,941,372 千円	2,719,895 千円 (15 年間の総額)
各年度の 国庫補助金		206,080 千円	531,450 千円	664,035 千円	—

※国庫補助金について、令和8年度(2026年度)、令和9年度(2027年度)は予定

2) インフレスライド等について

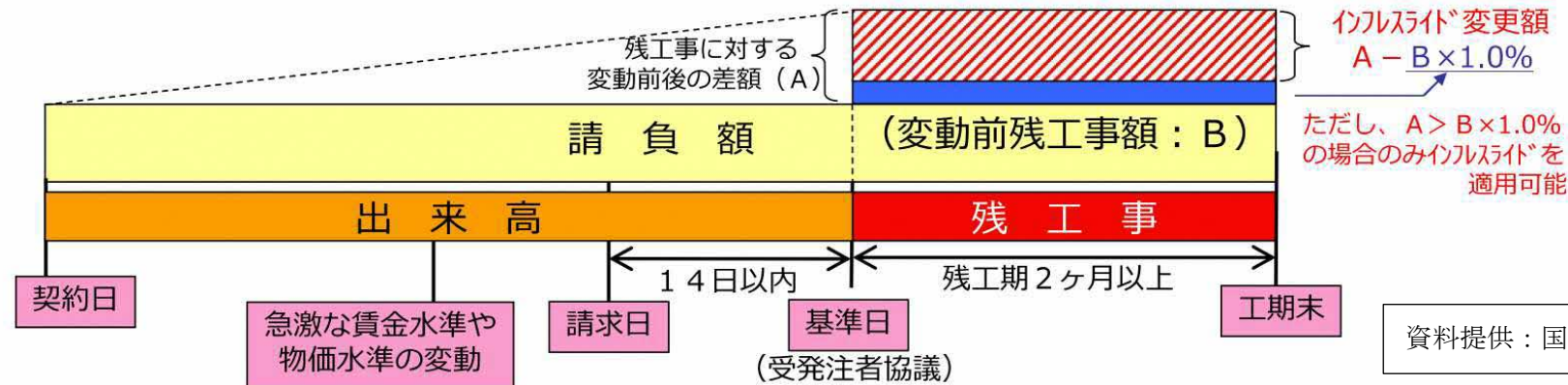
①本事業におけるインフレスライドの適用

工期内の急激なインフレーションを根拠に、請負代金の変更を請求することができるインフレスライドについて、令和8年(2026年)4月に受注者から請求がありました。受注者とは現在、概ね8パーセントで協議を進めているところです。

工期内の予期できない特別の事情による、急激なインフレ等に対応

事業契約書より抜粋

- 6 予期することのできない特別の事情により、工期内に日本国内において急激なインフレーション又はデフレーションを生じ、施工業務に係る契約金額が著しく不適当となったときは、市又は構成企業は、前各項の規定にかかわらず、施工業務に係る契約金額の変更を請求することができる。



②その他の内容変更

本事業で実施する予定であった五常小学校の受変電設備改修について、詳細設計の結果、改修の必要が無くなったため減額にて設計変更するものです。

3) 工事の進捗状況等について

令和7年度（2025年度）更新対象の空調設備については、学校の夏休み期間に工事が完了し現在、維持管理を実施しています。全体工事における出来高は、令和8年（2026年）7月末時点で約19%となっています。

令和8年度（2026年度）及び令和9年度（2027年度）更新予定の空調設備についても、学校の長期休暇期間などを活用しながら学校運営に影響を及ぼさないよう事業を進めます。

～空調設備更新の状況写真～

■室内機、全熱交換器の設置状況



■室外機の設置状況（屋上）

